

株式会社

松広




「その人らしさ」をサポートする
お一人お一人に
寄り添った福祉・介護を



C O N T E N T S

- 3 グループホームとは
- 5 施設紹介／グループホーム舟入・グループホームくまの・グループホームこうご
- 8 グループホーム 利用者様・スタッフの声
- 9 小規模多機能ホームとは
- 11 施設紹介／小規模多機能ホーム 舟入・小規模多機能ホームなのか
小規模多機能ホーム おおまち
- 14 小規模多機能ホーム 利用者様・スタッフの声
- 15 地域密着型デイサービスとは
- 16 施設紹介／通所介護事業所 吉田
- 17 放課後等デイサービスとは
- 18 施設紹介／放課後等デイサービス おおまち
- 19 スタッフの1日
- 21 ごあいさつ

「ご自分らしさ」を回復し
生き生きとした毎日を
長く続けていただくために

「毎日を生き生きと 自分が自分らしく 自分の回復」。これが松広の願いです。利用者様が自分らしく、尊厳をもって生活できるよう、親身に支援させていただきます。利用者様と家族様を第一に、お困りごとに親切丁寧に対応し、地域の皆様の幸せづくりに貢献する地域密着型のサービスをご提供します。

グループホームとは



屋外で歌唱に取り組む様子。機能の維持・回復を目指しつつ、利用者様が楽しめる活動やレクリエーションを用意しています。四季を感じていただくための季節の行事も行います。

温かい家庭的な雰囲気の中で 少人数でゆったり暮らす第2の家

グループホームとは、認知症の診断を受けられた方が、家庭的な雰囲気の中で、少人数で共に暮らす場所です。専任のスタッフによる生活支援や食事、排泄、入浴などの身体介護を受けながら、日々の食事やレクリエーション、地域行事への参加を通して、同世代の仲間と語り合う楽しいひとときを過ごしていただけます。

松広のグループホームでは、毎食、手作りのおいしい食事を提供。理学療法士が、利用者様お一人お一人に合わせた運動や生活リハビリのメニューを設定しています。医療行為が必要な場合は要相談となりますが、看取り対応も行っています。



上/家族様や地域とのつなぎ役として年3回の家族会も開催。ご家族で貴重な時間を過ごされています。

下/居室で語り合う利用者様。居室にはお客様の家具を取り入れ、第二の家としてお過ごしいただけます。

元気に暮らせる生活を 長く続けられるよう支援いたします

私たちは利用者様がお元気に暮らしていただくことを願っています。そのため、自分のことは自分で決め、自分で行っていただきながら、お一人お一人に本当に必要なケアを行います。



日々の表情や体調の違いに気づく 細やかな見守りケアを行います

利用者様のご様子はその日の体調や気分によっても異なります。利用者様の表情や行動の変化に目を配り、ご本人の想いを汲み取り寄り添っています。



仲間とのおしゃべりが 毎日の刺激になります

「今日のカーブはどうかね〜」。生活を共にする中で、利用者様とスタッフが自然な会話を交わしたり、一緒に身体を動かしたりすることが、日々の心地良い刺激となります。



ある日の1日の流れ



- 06:00 起床、バイタルチェック
- 07:00 朝食
- 08:00 掃除、トイレ誘導、口腔ケア
- 09:30 リハビリ（個別）
- 10:00 お茶
- 10:30 レクリエーション
- 11:00 散歩



- 12:00 昼食
- 13:00 入浴介助
- 15:00 おやつ
- 16:00 パジャマ着衣
- 18:00 夕食
- 19:00 洗面
- 20:00 就寝

午前中にリハビリやレクリエーション、散歩等を行い、午後はお部屋でくつろいだり、共有スペースでテレビを見たりと自由に過ごしていただけます。朝の掃除や食後の片付けなど、できる範囲のことを利用者様も積極的にされています。誰かの役に立っていると感じることで自尊心の回復にもつながります。

グループホーム 舟入

安心して過ごしていただく場所で
「あたり前の生活」を取り戻す
お手伝い

利用者様が安心して生活を送られるよう、一つ一つ丁寧に説明し、ご理解を得ながら利用者様に寄り添った介護を行います。聞き取りやすい言葉で、しっかりと目を合わせてお声掛けするなど、人生の大先輩である利用者様との人と人との信頼関係を大切にしています。

季節の行事

季節を大切にした行事を取り入れています。たとえば春には体調に気を付けながら、近くの公園までお花見に行っています。



家庭的なふれあい

なじみのスタッフが支援させていただくことで、安心して過ごしていただけます。日常のふれあいが機能の維持・向上につながります。



手作り料理

食事は利用者様のリクエストを聞いたり、味見をしてもらったりしながら手作りします。皆で食べるとおいしさも倍増！



施設内容

車椅子でも入れる浴室

リフトキャリーでの入浴ができるようにリニューアル。湯船にゆっくりと入っていただくことでリラックスされ利用者様との会話も弾みます。



ICTを活用した介護 (睡眠見守りセンサー)

睡眠状態の確認や呼吸状態・心拍数などの健康観察を目的に全居室に睡眠見守りセンサーを導入。睡眠状態を可視化することにより、日中の活動や休息にも役立っています。



日当たりの良い居室

集合住宅の2、3階を利用し、地域の中で過ごせるアットホームな事業所です。日差しが差し込む居室は、個性溢れる空間でベランダからは、散歩する保育園児が見られることもあります。



グループホーム くまの

自然豊かな地で
自分らしく暮らすお手伝い

ご本人の想いやこれまでの生き方を大切に、自分たちの親に接するような気持ちで介助しています。畑で農作業をしたり、料理や買い物などの家事をしたり。利用者様がそれぞれに好きなことや得意なことを生かし、協力し合いながら、利用者様と職員と一緒に笑顔で楽しく過ごせるホームです。

年に2回の運動会

とても盛り上がるのが運動会！座ったままできる玉入れやパン食い競争、バトンリレーなど多彩な種目を、賞品をかけて戦います。



温かいおもてなし

利用者様が笑顔なのは、自然豊かな環境と家族のような職員の笑顔があってこそ。いつも楽しく和気あいあいとした雰囲気です。



買い物

利用者様と一緒にスーパーにお買い物に行きます。おいしく新鮮な食材の見分け方も教えてくださり職員も勉強になっています。



施設内容

利用者様も参加

利用者様も食事作りに参加できるアイランドキッチン。野菜の皮をむく、味付けをするなど利用者様と一緒に協力して調理します。



自分たちの畑

施設内の畑で季節の野菜を育てています。元農家の利用者様が率先して指導してくれます。収穫した野菜はもちろん、おいしくいただきます！



広々とした建物

くつろげるゆったりしたスペース！車イスでも自由に安心して移動できます。身体を動かす機会が多くなり、日々の生活がリハビリになります。



グループホーム こうご

穏やかに生活できる環境で 地域とのつながりをお手伝い

家庭的な雰囲気の中でゆったりと過ごせるホームです。利用者様のできることを奪わないよう見守りながら、必要なサポートを行い、信頼関係を築いています。家族様のケアも心掛け、定期的な家族会で情報交換の場を設けています。地域の皆様からの介護や認知症に関する相談も受け付ける地域密着型の施設です。

よくしろう会

毎月、サービス改善のために利用者様から直接要望をお聞きする会議です。お一人お一人に食べたいものや行きたいところなどの希望を聞き、可能な限り実現しています。



家庭的なふれあい

24時間365日対応でスタッフとともに生活する中で、「親しい中にも礼儀あり」を忘れずに、自然なふれあいをしています。



いきいき100歳体操

地域の「いきいき100歳体操」に会場を提供しているため、地域の方々と交流しながら体操でリフレッシュしていただけます。



施設内容

地域とのつながり

誕生会や行事で活用している地域交流スペースです。他にも、地域包括支援センターの研修会場になるなど、ホームと地域をつなぐ空間になっています。



落ち着いた 静かな住環境

大通りから一本入った閑静な住宅街に位置しています。街中の便利な生活に慣れた方々に、環境の変化なく過ごしていただけます。



ご自宅のような雰囲気

ゆったりとした広めの居室は日当たりの良さが魅力です。ご自宅のような雰囲気でリラックスしていただけます。



利用者様の声



清信 美和子さま
(ご家族/浩一さま)

グループホーム
舟入

昭和11年 愛媛県今治市大三島出身

昭和30年 結婚

夫とともに菓子店「巴屋清信」を切り盛り

「いつ来ても元気な母に会えて安心しています」

浩一さまの勤め先に近い立地が気に入ってグループホーム舟入を利用。「気さくで明るいスタッフさんが温かく接してくれるのが良いですね」と浩一さま。「何よりうれしいのは、ここに来てから母の認知症があまり進行していないことです。いつ来ても昔の母のまま、笑顔で迎えてくれます」。

毎月の経過報告でホームでの様子も分かり、安心されているとのこと。「スタッフの皆さんが、家族それぞれの事情を理解して気遣ってくれるのがありがたいですね」と浩一さま。美和子さまも「お食事がおいしいし、楽しいですよ」と笑顔で話してくださいました。

スタッフの声



グループホーム
くまの

佐藤 優果

広島県広島市出身

2020年入社



「家族のように関わりながら、充実したやりがいのある日々」

小さい頃からおじいちゃん、おばあちゃんが大好きで介護福祉士として働くことが夢でした。介護の専門学校を卒業後、特別養護老人ホームに入社し、業務に追われる日々を送っていましたが、自分がやりたかった介護とは？ と思い、転職を考え始めました。松広のグループホームを見学し、

利用者様と職員が家族のように、ゆったりと関わっている姿を見て、ここで私も働きたいと思い転職することを決意。松広に入社してからは、利用者様と畑仕事をしたり、一緒にごはんを作ったりと密に関わることができ、充実したやりがいのある日々を送っています。

小規模多機能ホームとは



お一人暮らしに不安がある方など、「訪問」を利用しながら徐々に「通い」や「泊まり」で支えます。退院後の自宅復帰を支援することも可能です。

住み慣れた自宅で暮らしながら「通い」「訪問」「泊まり」を活用

自宅での生活を続けたいけれど、難しいことが多くなってきた時は、小規模多機能ホームをご検討ください。利用者様や家族様の想いや願いを大切に、「訪問」を中心に「通い」や「泊まり」のサービスを柔軟に組み合わせ、自宅での暮らしを続けられるよう支援させていただきます。

要支援1から要介護5までの介護認定を受けておられる方を対象に、少人数で家庭的な環境で、なじみの職員が支援いたします。病院や地域包括支援センター、民生委員、居宅介護支援事業所などと連携し、介護に関するお困りごとに24時間365日素早く柔軟に対応します。



上/水の量で負荷を調節できるペットボトル体操。日常の中でさまざまな運動を取り入れ、機能維持や回復を目指します。

下/なじみの利用者様と一緒に、体操をしたり、歌ったり。少人数のアットホームな雰囲気です。

必要な時に必要な支援をする「訪問」サービス

なじみの暮らしを大切にできるよう、ケアマネジャー、看護師、介護職員がご自宅にも伺い、安否確認や水分補給、お散歩など、一日複数回の訪問から夜中のSOSまで臨機応変に対応します。



時間も曜日もリクエスト可能な「通い」サービス

日中になじみの職員が送迎、食事、入浴、機能訓練、趣味活動、散歩、地域活動への参加その他の支援をさせていただきます。午前中だけや夕食後の帰宅など、ニーズに合わせてご利用可能です。



定期的または急な宿泊に対応「泊まり」サービス

利用者様の状況や家族様のご都合に合わせて、定期的な泊まりはもちろん、急に必要になった場合にもご利用可能です。通い慣れた場所で安心してご宿泊いただけます。



ある一週間の流れ	日	月	火	水	木	金	土
	10:00 お迎え	6:00 起床	12:00 訪問	10:00 お迎え	12:00 訪問	10:00 お迎え	12:00 訪問
	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
	泊まり	16:00 帰宅	17:00 訪問	16:00 帰宅	17:00 訪問	16:00 帰宅	17:00 訪問

1日、または午前中や午後だけの利用、夕食後の帰宅など、個々のニーズに合わせた利用が可能です。日中の過ごし方も、利用内容や体調に合わせて入浴や散歩、リハビリなどから選択していただけます。急な用事や体調の変化などがあっても臨機応変にサービスの内容、時間の調整変更が可能です。

小規模多機能ホーム 舟入

家での生活を「ねばって」いただく
メリハリのある日常生活を支援

「訪問」サービスでは、朝は身支度や朝食準備の声掛けをし、健康チェック。

お昼は配食とともに室温の管理や水分補給の声掛けをし、夕方には更衣介助や夜間の水分準備をするなど、独居の方でも安心していただけるようサポートしています。

敬老会縁日

敬老会は祭りの雰囲気を楽しんでいただくため屋台を出します。施設通貨「舟入マネー」を使い、自分で好きなゲームや食事をされます。普段より多く食べる人も！！



家庭的なふれあい

利用者様同士で「行ってらっしゃい」「お帰りなさい」と声をかけ合うなど、家庭的な雰囲気です。



体操

1日30分は皆で体操！音楽に合わせて体を動かしたり、ペダル漕ぎや室内を歩く歩行訓練等盛りだくさん。日々楽しく運動しています。



施設内容

日中を過ごす スペース

ご自宅のように「行ってきます」と、泊まりから通いへ移動します。なじみの利用者様と会話や体操を楽しみながら過ごします。



宿泊 スペース

個室の宿泊室は、プライベートな場所で自由に過ごすことができ、くつろげる静かな空間です。



水やり

玄関前の植物への水やりやメダカのエサやりは、利用者様の日課に。利用者様が楽しんでお手伝いをしてくださっています。



小規模多機能ホーム なのか

古民家を改装した空間が特徴
日常生活がリハビリになります

太い梁や畳の部屋のある古民家を改装。「昔の家はやっぱり落ち着く」と利用者様に好評です。家の中は段差も多いですが、だからこそ日常生活のすべてが良いリハビリになります。掃除や食事の片付けなど自分でできることは見守りつつ、介護福祉士や看護師、栄養士などの熟練スタッフが的確にサポートします。

朝昼晩のお掃除

古い家をこまめに掃除しながら居心地良く保っています。利用者様も気づいたら窓を拭くなど、積極的に「お仕事」をしてくれています。



地域との交流

毎週月・土曜日には、近所の公園まで歩いて行き、町内会の方と体操教室をしています。



スクラッチアート

自由時間にスクラッチアートを楽しむ利用者様も。仕上がりが美しく、手先が使えるのが魅力です。作品は廊下に飾られています。



施設内容

築100年の古民家

昔ながらの和のリビングで、テレビを見たり新聞を読んだり、それぞれ思い思いに過ごしています。冬にはコタツでのんびり温まります。



日常生活動作の リハビリ

利用者様は玄関にある4段の階段を上り、なのかに来所されます。施設内には敷居や段差をあえて残しており、生活する上で無意識にもも上げなどのリハビリをされています。



ウッドデッキ

気候の良い日は日当たりの良いウッドデッキで楽しくおしゃべり。ホームでお世話する地域猫がやってきて一緒にひなたぼっこをすることも。



小規模多機能ホーム おおまち

明るい笑顔でゆっくり話せる 自分らしく過ごせる温かな場所

すべての利用者様に楽しんで過ごしてもらうことを目標に、笑顔あふれる温かな環境づくりに励んでいます。朝は利用者様お一人お一人にスタッフ全員が挨拶。コーヒーを豆からひいて、みんなでデコレーションしたケーキと一緒にいただくなど、気持ちが弾む楽しいレクリエーションや、職員が考えたペットボトル体操等リハビリや機能訓練にも力を入れています。

いきいき 100 歳体操

地域のいきいき 100 歳体操や「ほのぼのカフェ」の会場となっているため、地域の人々と交流を楽しみながら過ごせます。



リハビリ機能訓練

毎日、理学療法士の指導による個別のリハビリメニューに取り組んでいます。他の利用者様が頑張る様子や職員の声かけが励みに。



毎週金曜のレクイベント

毎週金曜は職員が考えたレクイベントを実施！ どじょうすくいやピアノ演奏など喜んでいただけるよう趣味や特技を生かしています。



施設内容

多世代の方が利用

明るくきれいな建物です。建物内に放課後等デイサービスや女性専用シェアハウスがあり、子どもや学生との交流もあります。



おいしい手作り料理

利用者様の食事形態や好みに合わせたおいしい料理を提供。利用者様とみんなで作った味噌や味噌汁にしていただくこともあります。



温かなふれあい

笑顔でゆっくり自分らしく話せる場所です。利用者様の意思を尊重し、できることを奪わないように見守りつつ、変化も見逃さずに対応します。



利用者様の声



倉本 宣子さま
(ご家族/由美子さま)

小規模多機能ホーム
舟入

株式会社日本製鋼所の診療所に薬剤師として勤務
結婚を経て、機械販売を営む夫の仕事を助けながら地域の診療所で薬剤師を継続

「日々『楽しいわよ!』と笑顔で利用しています」

若い頃はテレビ局のアナウンサー試験に合格したり、長年薬剤師として活躍したりと、充実した人生を送ってきた倉本さま。病院の紹介で小規模多機能ホーム舟入を利用し始めてから「一度も『行きたくない』と言ったことがないんです。なんでも話せるスタッフの方もいて、楽しいですよ」と

娘さんの由美子さまは言います。「そうよ、彼女とはいろいろ秘密の話もできるし、ね」とスタッフとチャーミングな笑顔を交わす倉本さま。「明るい雰囲気、穏やかな人が多いですよ。良いところに来させていだいて娘にも感謝しています」と、ご満足いただいているようです。

スタッフの声



小規模多機能ホーム
おおまち

西花 彩華

広島県広島市出身
2020年入社



「思いやりの大切さを利用者様から学びました」

以前は事務職でしたが、松広の人間関係の良さに魅力を感じて転職しました。介護の仕事は体力的に大変だろうと覚悟していたのですが、松広の利用者様はとて優しく、一つ一つのお世話を笑顔で「ありがとう」と言ってくれる方も多いため、疲れが吹き飛びます。利用者様との関わりを通して、

技術はまだですが、大切なのは思いやりだと学ぶことができました。個人的には、利用者様とお話の中で、民謡を教えていただくなど趣味やお仕事のお話を聞くことが楽しいです。人生の大先輩である利用者様から、いろいろな世界があることを教えていただいています。

地域密着型デイサービスとは

住み慣れたまちでの暮らしを
ニーズに応じてサポートします

要介護認定を受けておられる方を対象に、平日の
日中のみ、健康観察や入浴・排泄支援、生活機能
リハビリ体操、生活機能脳トレゲーム、食事支援、
送迎支援などの「通い」ケアを行います。



自宅から外に出て いろんな人とお話しませんか

楽しい会話やおいしい食事、入浴などを通して、メリハリのある毎日をサポートします。ご家族やご本人のニーズに応じた時間帯やサービス内容で気軽にご活用いただけます。



自分らしく生活できるよう 細やかに見守りながらケアします

日々の変化を感じ取り、スタッフの間で情報共有しながら、「自分らしさ」の回復を目指して支援します。居宅介護支援事業所と連携し、お困りごとの相談窓口としても対応します。

ある日の1日の流れ

- 午前**
 - 08:00 送迎
 - 09:00 健康チェック（希望者は入浴）
 - 10:00 健康体操・午前のレクリエーション・リハビリ体操
 - 11:00 水分補給
- 午後**
 - 12:00 昼食 昼食後休憩（自由時間）、脳トレ
 - 13:30 水分補給 午後のレクリエーション・脳トレ
 - 14:30 水分補給
 - 15:00 脳トレ・創作活動・回想法・リハビリ体操
 - 16:00 送迎

スタッフは7時45分からミニカンファレンスを行い、利用者様の情報共有を徹底します。午前や午後だけの利用者様もいらっしゃるの、それぞれに身体を動かす時間を設けています。たとえば歌唱は声を出す機能訓練であることなどを説明し、納得していただけてから活動します。数字合わせなど脳トレゲームも取り入れています。

施設紹介

通所介護事業所 吉田

「寄り添うケア」を大切にした 地域のおもてなしデイサービス

信頼関係を大切に、お一人お一人に寄り添うケアを行います。たとえば利用者様がふと立ち上がった時、「どこに行かれますか？」と声かけして一緒に行動します。少人数のメリットを生かし、利用者様への細やかでさりげない声かけに基づく、尊厳を守るサポートを目標としています。



お花見

季節を大切にしたいので、春には近所にお花見へ。「楽しかったよ」と言っていただくことがスタッフのやりがいです。



機能訓練

広い廊下を使って歩行訓練。お一人お一人のケアプランを日々更新しながら楽しく運動し、介護からの卒業を目指します。



手作り料理

味も見た目もご満足していただける手作り料理が好評です。身体状況に合わせた食事を提供しています。



施設内容

多目的スペース

レクリエーションなどを行う、ゆったりとした多目的スペース。脳トレゲームや体操はメニューの中から好きなものを選んでいただけます。



安心の送迎

普段はなかなか外に出ることがないという方も、お一人お一人の体調を理解した職員が送迎するので安心してご利用いただけます。



広々としたトイレ

施設内は安全性と清潔を大切にしています。浴室やトイレは職員も一緒に入って支援できるよう、ゆったりとしたスペースを確保しています。



放課後等デイサービスとは

施設紹介

放課後等デイサービス おおまち

心の根っこが丈夫になる みんながホッとできる場所

誰にだってホッとできる場所があったらいいなあ。学校でも家庭でもない、もう一つの居場所。そこで生まれる“大好き”や“ちょっと苦手”も心の宝物。「ただいま！」と帰ってくるお子さまにじっくり寄り添い、心の根っこが丈夫になるサポートを心掛けています。



安心できる居場所で
一人ひとりに応じた発達支援を行います

支援を必要とする障がいのある子ども（小・中・高校生）に対して、授業の終了後または休業日に生活能力の向上のために必要な訓練・社会との交流の促進などを行う施設です。学校や家庭とは異なる時間、空間、人、体験を通じて、個々の子どもの状況に応じた発達支援を行います。相談、ケアなどの保護者支援も行っています。



ご利用案内

利用対象者 — 小学1年生～高校3年生
定員 — 10名
送迎エリア — 広島市安佐南区
利用料金 — 児童福祉法に基づく料金です
※活動内容によって実費負担があります



利用時間
○放課後（月～金）14:00～17:30
○休業日（土曜日・長期休暇）10:00～17:00
※日曜・祝日・年末年始はお休みです
体験利用・施設見学など、お気軽にご相談ください。



年中行事や日々の活動以外にも、夏祭り、バザー、買い物体験、グループホーム訪問などの社会性が身につく活動に取り組んでいます。

外出行事

自分たちの住んでいる地域にあるものを知り、発見する喜びや季節を感じながら、その場所に合ったマナーやルールを学びます。



集団活動

ルールのあるゲームや集団活動を通じて友だちとの関わり方を学び、「みんなと一緒に楽しい」と感じられる経験を増やします。



創作活動

手作りおもちゃや工作作品を作る中で、五感の刺激・指先トレーニング・季節を感じられることを目的に創作活動に取り組んでいます。



イベント

陶芸教室

土の手触りを感じながら、自由に形を作ることで創造性や集中力を養います。どんな作品ができるか楽しみに！



ダンボール工作

スペースを生かして大きな作品作りにチャレンジ！創造性だけでなく、友だちとの協力のしかたやハサミの使い方も学びます。



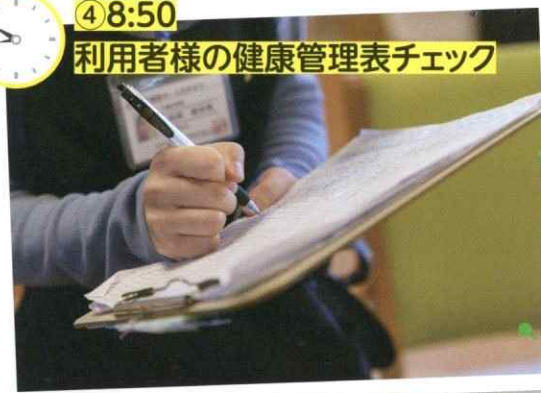
小規模多機能ホームおおまち スタッフの1日

②8:45
体温、血中酸素
濃度確認

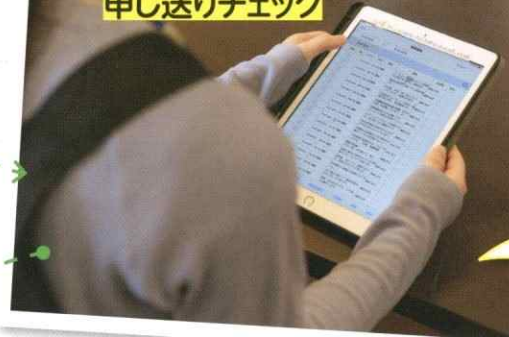
利用者様のための健康
管理が大切です！



④8:50
利用者様の健康管理表チェック



③8:50
前日の業務内容の
申し送りチェック



介護ソフト「ほのぼの」で確認
体調が悪かった方はいないかな？

その日の予定の確認や
理念の唱和をします
「毎日を生き生きと…」

⑤9:00
朝礼



⑥9:15
お迎え

利用者様のお迎えに
ゴー！近ければ歩いて
行くこともあります



⑦10:00
体操のサポート



⑧11:50
食事前の口腔体操

首回りや頬の筋肉を
しっかり
緩めましょう♪



①8:45
出勤



おはよう
ございます！
今日も頑張るぞ〜

⑨12:00-13:00
休憩

利用者様と同じ
食事を別室でとり
リラックス。ふう〜



⑩13:15
おやつ準備

今日は手作りゼリー〜
お〜、プルプルでおいしそう！



⑪14:00
洗濯物干し

入浴で使ったタオル類を
干します。今日も良い
天気で良かったな〜



⑫14:30
食器片づけ

皆でお話を
しながらだと
楽しいですね☆



⑬15:00
先輩に相談

気になることがあれば
頼りになる先輩方に
相談できるから安心！



⑭15:30-16:00
レクタイム

家族様が送迎される方は
玄関までお見送りをします



⑮16:00
お見送り



⑯18:00
退勤

お疲れ様でした！
今日も皆さんの笑顔に
元気をいただきました

⑰17:30
夕食介助



ごあいさつ

松本 憲睦

代表取締役 社長

1977年 広島県広島市生まれ



「人」を大切に、幸せづくりに貢献します

先代がグループホーム舟入を立ち上げたのは平成13年のこと。平成12年に介護保険法が施行され、営利法人が介護事業に参入できるようになってから、広島市中区では第一号のホームとしてスタートしました。当時から「利用者様第一」を掲げ、地域の皆様の幸せづくりに邁進してきました。「毎日を生き生きと自分が自分らしく自分の回復」という理念は、認知症により日々できることが奪われていく中で、自分を取り戻すための自立支援をしたいという私たちの事業の柱を表しています。

そのために、お一人お一人に寄り添い、何かあればすぐ手を差し伸べられる距離で見

守ります。そして、利用者様を敬い、その代弁者となり、利用者様の人生の質を上げるお手伝いをしたいと思っています。

「人」を大切にするため、利用者様やそこで働くスタッフが生き生きと過ごせるよう、各施設に地域性と特色があります。

松広が目指すのは、利用者様と家族様の生活を支え、地域を維持する社会インフラとなり、多様なニーズにお応えするという非常にクリエイティブな仕事です。これからも職員一人一人がやりがいを持って輝きながら、地域の皆様のお困りごとにワンストップで対応できる、魅力ある企業として成長したいと思っています。

私たち松広グループ各事業所は
地域の皆さんと共に考え、悩み、サポートしてまいります

たとえばこんなお悩みには

Q 母親が最近なんだかおかしいけど、これが認知症？どうすればいいのか教えてください。

A 裏面のお近くのグループホームにご相談ください。
グループホームは認知症を持つ家族様を介助する方にとって、とても心強い味方です。

こういった時には

Q 一人暮らしの父親が一人ではできないことも多いのに「自分の家で暮らし続けたい」と言います。どうしたら良いのでしょうか？

A 裏面のお近くの小規模多機能ホームにご相談ください。
小規模多機能ホームにはたくさんの解決方法（サービス方法）があります。

そのほかこんな時にも

Q 友人にはちょっと相談しづらいけど、役所に行くのも大げさになりそうだし、どこに相談したら良いの？

A 裏面の近くの事業所にご相談ください。お子様から高齢者まで各事業所で連携してサポートしてまいります。

各事業所には介護支援専門員や児童発達支援管理責任者など
専門の相談員が働いています。

私たち職員も地域の一員です。困ったときにはぜひご相談ください。



株式会社 松広

〒 730-0845 広島県広島市中区舟入川口町 17-10
TEL.082-296-5601 FAX.082-296-3042

介護事業

グループホーム舟入

〒 730-0845
広島県広島市中区舟入川口町 17-10
TEL.082-296-6633

グループホームくまの

〒 731-4214
広島県安芸郡熊野町中溝 1-4-6
TEL.082-855-6656

グループホームこうご

〒 733-0822
広島県広島市西区庚午中 3-6-6
TEL.082-942-6614

小規模多機能ホーム舟入

〒 730-0845
広島県広島市中区舟入川口町 17-10
TEL.082-292-5703

小規模多機能ホームなのか

〒 731-0123
広島県広島市安佐南区古市 3-4-5
TEL.082-831-1620

小規模多機能ホームおおまち

〒 731-0124
広島県広島市安佐南区大町東 2-11-4-2
TEL.082-554-0551

通所介護事業所 吉田

〒 731-0523
広島県安芸高田市吉田町山手 397-1
TEL.0826-43-2555

放課後等デイサービスおおまち

〒 731-0124
広島県広島市安佐南区大町東 2-11-4-2
TEL.082-554-0553

その他事業

不動産賃貸業

損害保険ジャパン株式会社代理店

SOMPO ひまわり生命保険株式会社代理店

コインランドリーおおまち

コイン精米

白島中町コインパーク